

MMJ-S

消耗品・別売品のお買い求めについて

せんは消耗品です。(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。)

1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- 消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp>

消耗品・別売品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。
(材料調達や設備状況等によっては10年未満で供給できなくなる場合がございます。)

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.11をご覧ください。
それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名②品番(本体底面シールに表示)
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)④購入日

ご購入いただける消耗品・別売品

ふた*1*2	ふたパッキン	せんパッキン
		
飲み口*2	タイガー真空断熱 ボトル用洗浄剤	
		

*1 飲み口・ふたパッキン・せんパッキンつきです。
*2 製品の色柄により異なります。


TIGER

品番
MMJ-S 型

家庭用

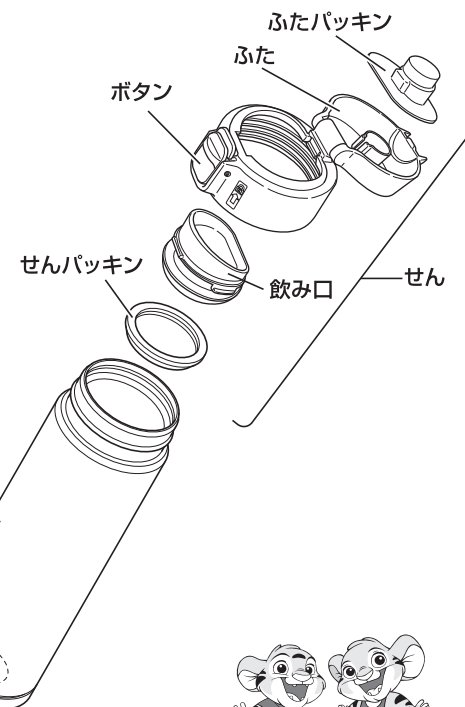
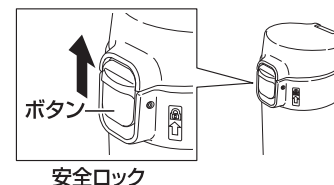
真空断熱ボトル

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

「カチッ」と音がして安全ロックが固定されるように、確実に閉める。



連絡先 タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp>



ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

安全上のご注意 必ずお守りください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

注意 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

禁止 乳幼児の手の届くところには置かない。
また、いたずらに注意する。
やけど(保温タイプ)やけが
などのおそれがあります。



注意

禁止 分解・修理をしない。
故障や事故の原因になります。

禁止 本体の横置きはしない。
飲み物が漏れる原因になります。
かばんなどに入れるときも本体を縦
置きにしてください。

禁止 飲み物を入れる目的以外に
使用しない。
誤って飲んでやけど(保温タイプ)
やけがのおそれ、破損の原因にな
ります。

禁止 本体の真空二重構造の内部
(真空層)から、水の音*がす
る場合は使用しない。
内部の水が本体内側にしみ出た場
合、飲んで体調不良を起こすおそれ
があります。また、保温タイプの場合
は、熱い飲み物を入れると本体が熱
くなりやけどのおそれがあります。
※本体を振るとカシャカシャと音がすること
がありますが、保温効力を高めるために
本体内部に入れている金属箔がこすれ
る音で、使用上の問題はありせん。

<保温効力の確認方法>
熱湯を本体に満量入れ、約5分後、本体中央から下側を
触ってください。本体が熱くなっていれば、保温効力がな
い状態となっていますので、ご使用をおやめください。

詳しくはこちら

注意

禁止 コンロやストーブなど、火気
のそばには近づけない。
やけど・変形・変色の原因になります。

禁止 電子レンジで加熱しない。
火花が飛んで電子レンジが故障する原
因になります。またやけど・変形・変色の
原因になります。

禁止 飲み口をはずしたままで使わ
ない。
飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)
の原因になります。

禁止 冷凍庫に入れない。
飲み物が漏れたり破損、性能の低下
のおそれがあります。

禁止 倒れたり、落としたり、ぶつけ
たり、強い衝撃や振動を加え
ない。
破損、性能の低下、サビ、塗装・印
刷・メッキはがれ*、飲み物が漏れる
おそれがあります。
※塗装・印刷・メッキなどの加工のある
商品に限りです。

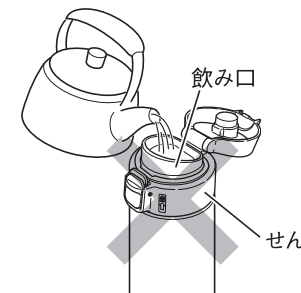
禁止 本体の底に貼ってある保護
シートは、はがさない。
はがすと、性能が低下するおそれ
があります。

禁止 本体・各部品・シールなどを、
ツメやかたい物で引っかいた
り、こすったりしない。
傷つきやはがれの原因になります。

禁止 自動車走行中は使わない。
やけど(保温タイプ)・車内や衣服を
汚す原因になります。また、運転者
の場合は、運転への注意が散漫と
なり、非常に危険です。

禁止 保温性能が低下したときは
使用しない。
熱い飲み物を入れると本体が熱く
なり、やけどなどのおそれがありま
す。

禁止 せんをセットした状態で飲み
物を入れない。
飲み物があふれたりこぼれたりし
て、やけど(保温タイプ)やけが、傷
や変形のおそれがあります。



安全上のご注意

必ずお守りください。

⚠ 注意



禁止

次の物は絶対に入れない。

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体の内圧が上がり、せんやふたが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

腐敗・変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、ガスが発生して本体の内圧が上がり、せんやふたが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。

●みそ汁・スープなど塩分を多く含んだ物

腐敗・変質・サビ・性能の低下のおそれがあります。

●お茶の葉・果肉など

目づまりし、漏れるおそれがあります。



禁止

本体がぬれている状態で、ポーチや底ブーツやかばんなどに入れない。

サビ・におい・汚れの原因になります。



必ず実施

パッキンがついていること、飲み物が漏れないことを確認してから使用する。

飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。漏れる場合は、部品(パッキンなど)が正しく取り付けられていない、せんが確実に閉まっていなかったり、または損傷しているなどが考えられます。



禁止

パソコンや携帯電話、デジタルカメラなどの電子機器と一緒に持ち運ばない。

飲み物が漏れた場合、電子機器の破損・故障のおそれがあります。



禁止

熱い飲み物を入れたときは、傾けた状態や顔などを近づけた状態でせんやふたを開閉しない。

本体の内圧が上がり、飲み物が勢いよく出たり、飛散したりして、やけどや物を汚すおそれがあります。



禁止

塩素系漂白剤は使わない。

サビ、塗装・印刷・メッキはがれ*、穴があく原因になります。タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)をおすすめします。

*塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限りません。



禁止

シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・クレンザーなどは使用しない。

サビや傷、性能不良の原因になります。



必ず実施

製品専用の部品を取りつける。専用の部品以外を取りつけると、漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。



必ず実施

本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する。飲み物がこぼれて、やけど(保温タイプ)・けが・傷や変形のおそれがあります。

⚠ 注意



必ず実施

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎるとあふれて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。



必ず実施

熱い飲み物を飲むときは、本体を急に傾けないように注意して、ゆっくりと飲む。

急に傾けると、飲み物が勢いよく出て、やけどなどのおそれがあります。



必ず実施

本体を立てた状態でせんは確実に閉め、安全ロックがロックされていることを確認する。

飲み物が漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。



必ず実施

自動車専用のドリンクホルダーを使うときは以下のことを守る。

●本製品が安定して収まり、強度が充分であるか確認する。

●市販のドリンクホルダーは据え置き型を使う。

製品が倒れたり傾いたり、ドリンクホルダーがはずれたり破損した場合、やけど(保温タイプ)・けが・事故のおそれ、車内や物を汚す原因になります。

*車種や市販のドリンクホルダーの種類によっては収まらないことがあります。



必ず実施

飲み物は、できるだけ早く飲みきる。

長時間放置した場合、飲み物が腐敗して本体内でガスが発生し、内圧が上がり、せんやふたが開かなかったり、飲み物が吹き出のおそれがあります。また、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すなどのおそれがあります。



必ず実施

飲み口に残った飲み物はふき取る。

せんやふたを閉めたときにこぼれるおそれがあります。



必ず実施

使用後はすぐにお手入れをする。外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内部をよく水ですすぐ。

カビの発生・サビ・穴があくなど故障の原因になります。

製品の構造上、冷たい飲み物を入れると結露が生じ、せんに水滴がつく場合があります。

使いかた

First!

はじめて使うとき

●お手入れする

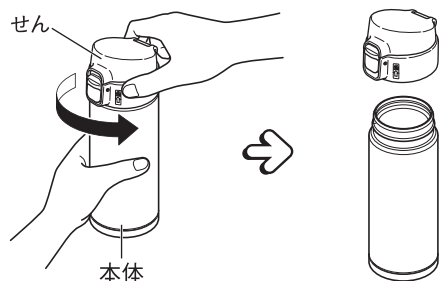
材料特有のにおいがする場合があります。
この場合は以下の手順でお手入れしてください。

- ① 飲み口が確実に固定されていることを確認する。→ P.10
- ② パッキンがついていることを確認する。→ P.9
- ③ 本体に熱湯を入れ、せん、ふたを確実に閉める。
→ P.6(③、④の項目)・7
- ④ 本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回くり返す。
(強い振動は加えない。熱湯が吹き出しやけどのおそれ。)
- ⑤ お湯をすて、各部のお手入れをする。→ P.8



1

せんをはずす。



- せんにふたパッキン・飲み口・せんパッキンがついていることを確認する。
→ 表紙

2

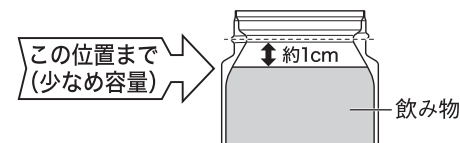
保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、
1～2分予熱(予冷)する。

- 予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

3

熱い(冷たい)飲み物を入れる。

- 飲み物は、入れすぎないように図の位置までにする。



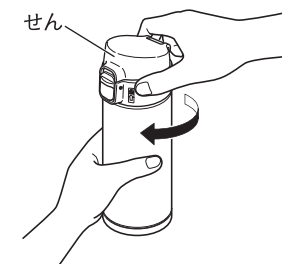
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
- ※ 製品の構造上、冷たい飲み物を入れると結露が生じ、せんに水滴がつく場合があります。



4

本体を立てた状態にして、せんを閉める。

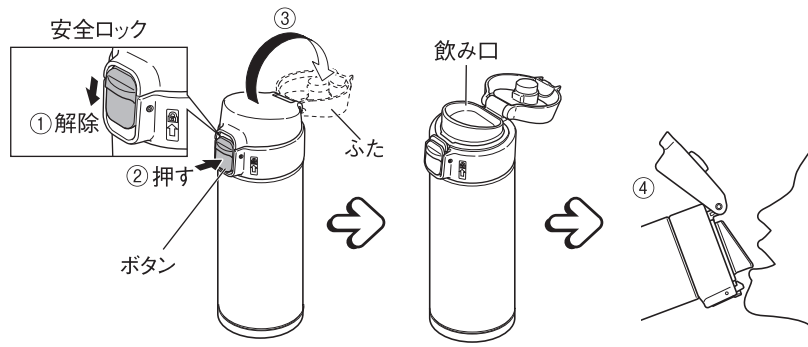
- 飲み口が確実に固定されていることを確認する。→ P.10
- せんがまわらなくなる位置まで、確実に閉める。



使いかた

5

安全ロックを解除してボタンを押し、ふたを開けて飲む。



ご注意

- 本体を傾けた状態でボタンを押さない。熱い飲み物が勢いよく出るおそれ。
- 本体に熱い飲み物を入れてせんを閉めた直後は、本体を傾けない。内容物が漏れるおそれ。

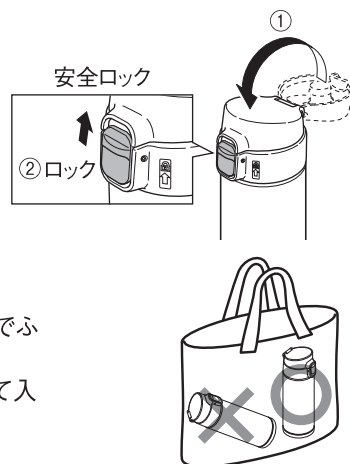
6

飲み終わったら、本体を立てた状態にしてふたを閉め、安全ロックをロックする。

- 「カチッ」と音がして安全ロックが固定されるように、確実に閉める。

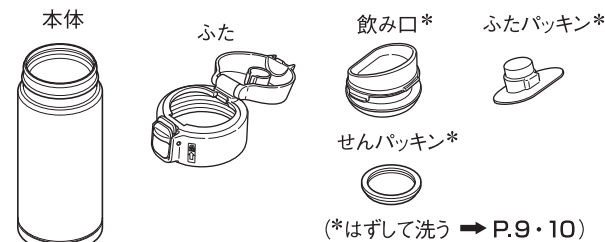
ご注意

- 持ち運ぶときは強い衝撃を与えない。安全ロックをロックしていても強い衝撃でふたが開くおそれ。
- かばんなどに入れるときは、本体を立てて入れる。横にすると、漏れるおそれ。



お手入れのしかた

- ◆ 使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆ 洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆ スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆ においを防ぐために、こまめにお手入れする。



- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。
- ② 乾いた布で水分をふき取り、充分に乾燥させる。

ご注意

- 本体を流し洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- 本体・せんはつけおき洗いをしない（パッキンは除く）。水が入るおそれ。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない（本体・パッキン類は食器洗い乾燥機での丸洗い可）。
- 飲み口・パッキン類は必ず取りつける。→ P.9・10
- 熱湯を使わない（本体内側・パッキン類を除く）。
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

パッキンににおいがついたとき

内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、パッキンを 30 分程度煮沸すると、においが少なくなりますが、それでも気になる場合は別売りのパッキンをお買い求めください。

お手入れのしかた

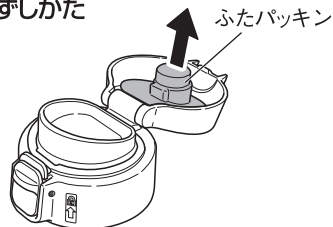
パッキンのはずしかた・つけかた

ご注意

- パッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにする。
内容物が漏れるおそれ。

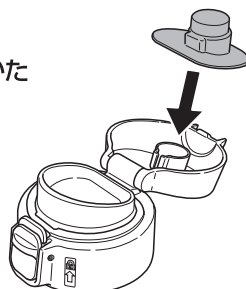
ふたパッキンのはずしかた・つけかた

■はずしかた



ふたパッキンをつまんでゆっくりはずす。

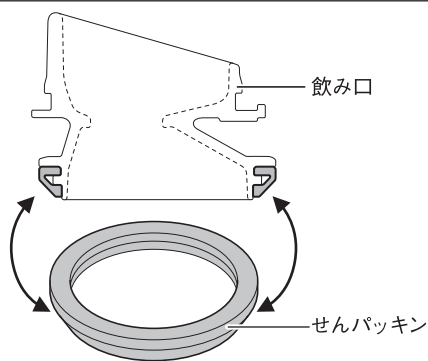
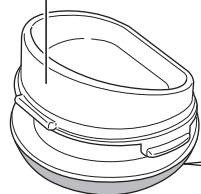
■つけかた



ふたパッキンの取り付け方向をまちがえないように奥まできっちりはめ込む。

せんパッキンのはずしかた・つけかた

飲み口

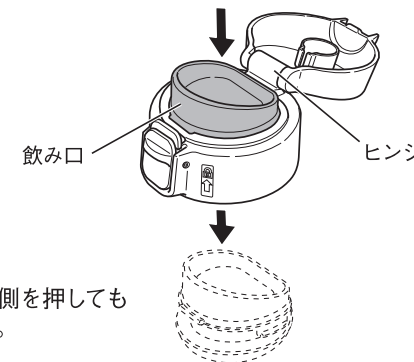


はずすときは、パッキンのふちをつまみながらゆっくりはずす。
つけるときは、パッキンの取り付け位置や方向をまちがえないようにきっちりはめ込む。

飲み口のはずしかた・つけかた

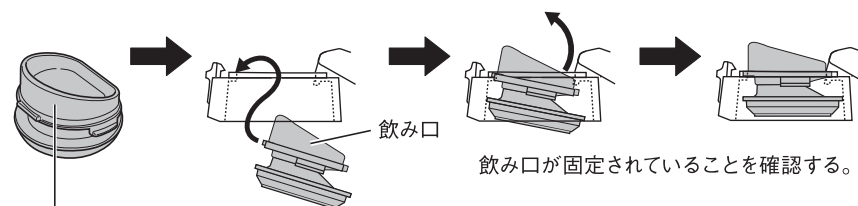
■はずしかた

ヒンジ側をゆっくり押しはずす。



飲み口の前側を押してもはずれない。

■つけかた



飲み口の前側を先にはめ込んでから、ヒンジ側をきっちりはめ込む。

飲み口が固定されていることを確認する。

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。

- ①クエン酸（約 10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2 ～ 3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③十分に乾燥させる。

「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。タイガー真空断熱ボトル用洗剤（別売品）のご使用をお勧めします。

お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。 ➡ 裏表紙

不具合が生じたときは

仕様

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
飲み物が漏れる。	飲み口・パッキンが確実にセットされていますか。	確実にセットする。→ P.9・10
	ふた・飲み口・パッキンが損傷していませんか。	損傷しているときは、お買い求めの上交換してください。→ 裏表紙
	パッキンの取り付け位置、方向がまちがっていませんか。	パッキンを正しくセットする。 → P.9
	飲み口に飲み物が残っていませんか。	飲み物を確実にふぎとる。→ P.4
	飲み物を入れすぎではありませんか。	入れすぎないようにする。→ P.4・6
	食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸したりしていませんか。 (本体・パッキン類は食器洗い乾燥機での丸洗い可) → P.8	
ボタンを押してもふたが開かない。	本体の内圧が下がり、ふたが開きにくい場合があります。その場合は、せんをゆるめて、閉め直してください。	
保温(保冷)が効いていない。	落としたり、強い衝撃を与えたりしていませんか。→ P.2	
	お手入れの際、本体の内側を強く押したり、金属たわし等を使用したりしていませんか。 → P.8	
	飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	
	寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	
本体内部、パッキンやせんから異臭がする。	はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。	「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。→ P.5
	汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにしたりしていませんか。	お手入れをする。→ P.8～10
	水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。	
本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。	保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。	
プラスチック部分に線状や波状の箇所がある。	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	

	0.36Lタイプ	0.48Lタイプ	0.60Lタイプ
実容量 ※1	0.36L	0.48L	0.60L
保温 効力 ※2	1 時間 85 度以上	86 度以上	87 度以上
効力 ※2	6 時間 62 度以上	67 度以上	71 度以上
保冷効力 (6 時間) ※3	9 度以下	8 度以下	7 度以下
外形寸法*	幅 6.6× 奥行 7.2× 高さ 17.6cm	幅 6.6× 奥行 7.2× 高さ 21.8cm	幅 6.6× 奥行 7.2× 高さ 26.0cm
質量*	0.17kg	0.19kg	0.23kg

※1 実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。
 ※2 保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯を満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから1時間および6時間放置した場合におけるその湯の温度です。
 ※3 保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。
 * おおよその数値です。